

## 2012年3月運用報告書(2012年3月1日～2012年3月31日)

### 純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：8.45%】

	設定時 (1999/2/1)	2011年11月末	2011年12月末	2012年1月末	2012年2月末	2012年3月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	2,168,301	2,164,508	2,115,670	2,163,634	2,112,647
月次騰落率	—	0.51%	-0.17%	-2.26%	2.27%	-2.36%
設定来騰落率	—	116.83%	116.45%	111.57%	116.36%	111.26%

### 各セクターごとの損益

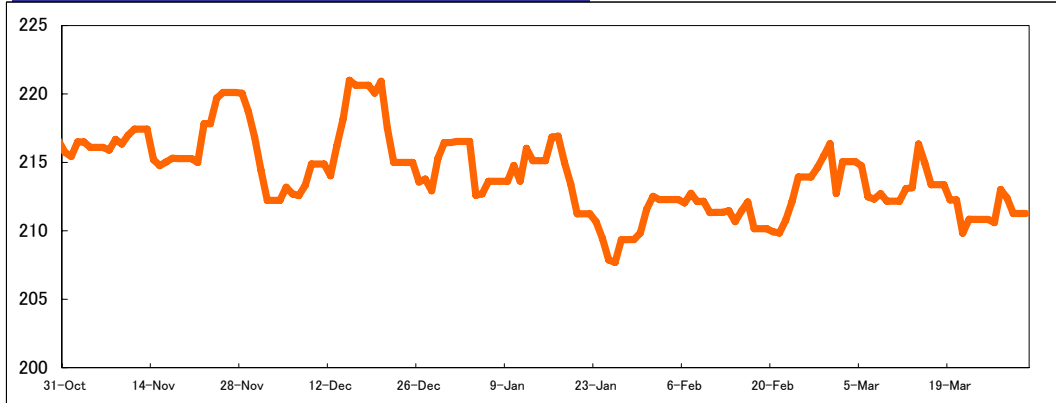
2012年3月の運用成績はマイナスとなり、アセットトライは前月比2.36%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
--	--	++	-	-	-	+

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

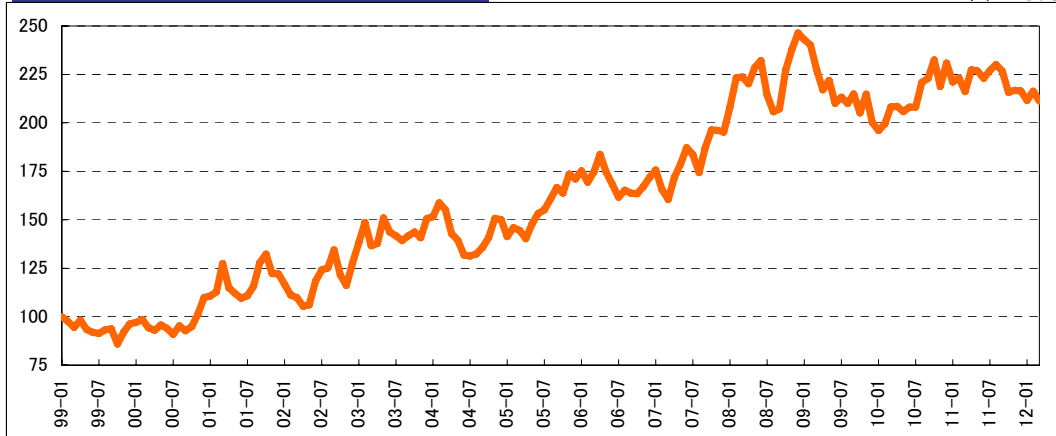
### 一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位: 万円



### 一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位: 万円



### マーケット概要

当初の米ドルはギリシャ財政問題を消化しつつ再度ユーロ買いが進展し、マイルドなドル安場面も見られました。一方、中国経済の減速からオセアニア通貨が対ドルで下落を開始。円相場は収支構造が赤字化するなかで84円超えのドル高円安も長くは続かず、日本経済の復調を映して金融緩和とスタンスの変更も見込まれ、次第にドル高・欧州通貨安・円高傾向となりました。

主要国の短期金利は、ユーロでは2月末の3年物資金供給オペの影響もあって低下傾向となり、ドル、円は金融政策に変更はなく、低水準での横ばい推移となりました。主要国の長期金利は、ギリシャの債務交換成立後は米国主導の株高を背景に全体に上昇しましたが、次第に株価が伸び悩むなか、スペインなど欧州各国の財政問題が改めて意識され、月末にかけては低下しました。

主要国の株価指数は、ギリシャの債務交換成立で金融不安が後退、米国では超低金利政策維持の姿勢が確認され、月半ばにかけては米国主導の上昇となりました。しかし、中国が経済成長目標を引き下げると上海株が軟化、欧州でも景気後退懸念が強く、四半期末もあって月後半は反落傾向となりました。そのなかで日本株は円安の支援もあり、震災後高値を回復しました。

原油相場は、欧米による対イラン制裁の強化でイラン原油輸出が縮小し下値を支える一方、中国の景気減速による需要縮小が懸念されたため上値も重く、おおむね104～108ドルの横ばい推移となりました。ただ、各国で石油製品価格の上昇が景気への懸念材料となっており、月末には米仏で石油戦略備蓄放出の検討が報じられたことから、102ドル台へ下落しました。

金相場は月初1,700ドルから下落傾向となりました。一時は1,650ドルを割り込むなど次第に地合いが悪化。一時的に反発したものの1,700ドルに届かず失速し反落と、上値の重い展開となりました。アジア実需買いはインドでの輸入関税引き上げや中国経済の減速を映して次第に後退しつつあり、現物実需のサポートもなく失速傾向が強まりました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。



## 「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.10%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業者指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル  
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

## 「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

### 金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：大阪府大阪市中央区本町3-2-11

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会